県政トピックス

こんなことがありました

Kensei Topics 1 コロラド州姉妹県州締結40周年、ハワイ州と新たに姉妹県州締結

「米国コロラド州・ハワイ州訪問」（令和8年7月26日～8月1日 米国）

本県と米国コロラド州は、姉妹県州盟約締結から40周年を迎え、記念事業に出席のため同州を訪問し、両県州の友好関係のさらなる維持・発展を確認しました。また、米国ハワイ州とは、「つや姫」をきっかけに交流が広がり、教育や観光、文化、産業など、さまざまな分野で交流を重ねてきました。そしてこのたび、7月30日に姉妹県州の盟約を締結しました。これからも、両地域との交流を大切に、友好の輪をさらに広げていきます。



Kensei Topics 2 まいにち、まんてん。ゆきまんてん

水稲新品種「ゆきまんてん」ロゴデザインなどの発表（令和8年8月7日 山形市）

水稲新品種「ゆきまんてん」の来年秋のデビューに向けて、ロゴデザインやキャッチコピーなどを発表しました。

ロゴデザインは、山形の米づくりに欠かせない“太陽・自然・水”を“赤・緑・青”で表現し、中心に「ゆきまんてん」の白さをイメージさせる“雪だるま”のシルエットをデザインしました。

「ゆきまんてん」が多くの方に親しまれるお米として育っていくよう、今後も関係機関と連携して取り組んでいきます。



Kensei Topics 3 令和8年熊本地震の被災地へ職員を派遣

（令和8年8月16日から 熊本県）

7月28日に熊本県で発生した最大震度7の地震に関し、熊本県御船町（みふねまち）へ応援職員を派遣しました。御船町では、災害に係る住家の被害認定調査業務に従事し、被災された方々の生活再建に向けた支援に取り組みました。

派遣先では、町役場や熊本県内市町村の職員、本県を含む他県から応援派遣された職員が一丸となって災害対応に当たりました。県では、今後も熊本県の復旧・復興と被災された方々の生活再建を支援してまいります。



Kensei Topics 4 実りの秋、今年もおいしいお米ができました

「つや姫」「雪若丸」稲刈りイベント（令和8年9月14日 山形市）

米どころ山形の実りの秋を発信するため、吉村知事は山形市立本沢小学校の皆さんとともに、「つや姫」「雪若丸」に加え、来年秋本格デビューを予定している「ゆきまんてん」の稲刈りを行いました。今年は気温が高い日も低い日もありましたが、農家の皆さんの培われた技術と努力により、良質でおいしいお米が実りました。今後も全国へ広くPRし、販路拡大に取り組みながら、「つや姫」「雪若丸」をより多くの皆さまに愛されるお米に育てていきます。



Kensei Topics 5 山形で暮らし、働く。私らしい未来を描く交流会

Yamagata Women's Link in 山形（令和8年9月15日 山形市）

若手社会人女性と女子学生が交流する「Yamagata Women's Link in 山形」を開催しました。吉村知事は「皆さんが輝ける未来をともに創っていきたい」とあいさつし、山形での暮らしや仕事、挑戦したいことについて語り合いました。グループトークでは「人生にはさまざまな選択肢があると分かった」「当たり前をアップデートすることが大事」などの声が寄せられました。県では、今後も女性が山形でいきいきと暮らし、働ける環境づくりを進めていきます。



知事コラム 「スピリット・オブ・ジャパン・デンバー」初出展！



山形県知事 吉村美栄子

本県と米国コロラド州は姉妹県州盟約締結から今年で40周年。7月には県議会代表団や関係団体の皆さまと同州を訪問し、記念レセプションでは、ジャレッド・ポリス州知事とともに両県州の友好関係を今後さらに維持・発展させていくことを宣言し、宣言書に署名してまいりました。

この40周年を契機として、9月には、県と山形県酒造組合が連携し、州都デンバーで2024年から開催されている日本文化発信イベント「スピリット・オブ・ジャパン・デンバー」に初出展！県産日本酒や芋煮（しょうゆ味・みそ味）を提供したところ、多くの方から「おいしい！」と喜んでもらい、山形のイベントでは約6・5mの大鍋で芋煮を調理すると紹介したら「信じられない！」と口々に驚いていたそうです。

山形打刃物やけん玉など、山形の高い技術力や文化に直接触れられるブースでは、親子連れにけん玉が大人気！銀山温泉や出羽三山などもPRし、「ぜひ山形に行ってみたい」との声をいただいたとのことでした。

こうした取組みにより、友好の絆をさらに深め、さまざまな分野で交流を一層積み重ねていけたらいいですね！

